

審議事項②エネルギー消費効率及びその測定方法について

1. 現状

ショーケースについては、これまでエネルギー消費効率とそれを測定する方法が決まっていなかった。しかし、ショーケースの分類、要求事項及び試験条件の国際規格である ISO 23953-2 にエネルギー消費効率とその測定方法が決められたことから、本 ISO に基づきエネルギー消費効率とその測定方法を JIS B 8631-2 に規定しているところ。

2. 具体的なエネルギー消費効率及びその測定方法

ショーケースは、周囲環境の変化による負荷変化に影響を受けやすく、各季節により消費電力量が大きく変化する。よって、日毎の消費電力量ではその時の周囲環境により、エネルギー消費効率の表示値と実測の消費電力量が大きく乖離する可能性がある。このため、年間の平均的な周囲環境条件での消費電力量を年間消費電力量値で表示することが実態に則した測定方法となることから、ショーケースのエネルギー消費効率は、年間消費電力量（kWh/年）が適当ではないか。

また、JIS B 8631-2 に規定する消費電力量の測定方法では、実際に店舗で使用した状態での測定結果との間に大きな乖離がないことを確認していることから、エネルギー消費効率の測定方法として適当ではないか。